

第 17 回院内コンサート ♪ ♪ ♪

2019 年 10 月 19 日（土）

藤沢男声合唱団の皆さまをお迎えし、第 17 回 院内コンサートを開催しました。

地元の実力派合唱団が、昨年に引き続きご出演くださり、藤男（ふじだん）のコンサートでは必ず最初に歌われる団歌、「仲間たちよ 歌おう！」が今年も力強く当院のロビーに響きました。

団歌に続いて、男声合唱の重厚なハーモニーが迫力満点の「ソーラン節」、そして山田耕筰作曲「赤とんぼ」と「あわて床屋」♪ 赤とんぼを聴くと病院にいることを忘れ、夕焼け小焼けの秋の情景が目に浮かびます。「あわて床屋」のユーモラスな歌詞には、なんとユーモラスな振りを付けて歌ってくださいました。

「ふるさと」は、斉唱で始まり、ハーモニーを重ねて繊細で壮大な合唱に展開していきます。以前、入院患者様から「やっぱり『ふるさと』を聴きたいなあ、僕らの世代はね、何と言っても『ふるさと』が心にしみるんだ」とリクエストをいただいたことがあります。合唱団の皆様は、今回も懐かしく皆の心にしみる曲をプログラムに入れてくださいました。

日本の歌の後は、英語の歌♪ 軽妙な解説を交えながら、フォスター作曲の「Oh! スザンナ」に、サイモンとガーファンクルが歌い有名になった「コンドルは飛んで行く」が続きます。アメリカ音楽の父と言われるフォスターが生まれたのは、江戸時代の 1848 年だったそうです。現代よりも世界がずっと遠かった頃の曲が、今も親しみを持って歌われることに音楽の持つ普遍性を感じずにいられません。

プログラムの最後は、「恋人よ、我に帰れ」。厚いコーラスで、熱く恋人に「Come back!」と呼びかけます。

アンコールには、ヴェルディ作曲のオペラ「ナブッコ」から「行け、わが思いよ 黄金の翼に乗って」とシベリウス作曲の「フィンランディア」を演奏してくださいました。「フィンランディア」は、練習の最後に歌って元気になる曲とのこと。皆さんの表情からも、団歌と同様に歌い込んだ愛唱歌であることがよくわかりました。

音楽の持つ力を実感する豊かな時間を歌声でプレゼントしていただきました。
藤沢男声合唱団の皆さま、ご来場の皆様、ありがとうございました。



常任指揮者 吉川貴洋先生、ピアニスト 黒澤美雪先生と 39 名の団員の皆さんに演奏していただきました。



早くからお客様がお見えになり、演奏中に偶然来院された方からは、「あら！藤沢男声ね！」とお声をかけていただくなど、地元での人気ぶりがわかります。今回もまた、合唱団の愛唱歌を中心にプログラムを練り、時間をかけて準備していただきました。



毎週の練習に加え、当日もしっかりトリハーサルをして、本番に臨んでくださいました。
「振り付けの練習もあって大変です」とお聞きして、楽しみにしていましたら…



カニさんはチョッキンチョッキンの振り



そしてウサギさん登場の歌詞には、長いお耳の可愛らしい振りがついていました！



忘れ難きふるさと…♪仲間との時間を積み重ね、合唱団は来年創立 40 周年を迎えます。団員の皆さんには、合唱団自体がふるさとのような存在になっているのかもしれない。



演奏後のリラックスした笑顔。最後に小林院長代行より、感謝状を贈呈しました。

♪ 当日のプログラムです ♪

湘南鎌倉総合病院 第17回 院内コンサート 藤沢男声合唱団

Program

♪ 団歌・仲間達よ 歌おう！

(E.グリーグ 作曲 / 三上見一 訳詞)

♪ ソーラン節

(北海道民謡 / 清水脩 編曲)

♪ 赤とんぼ

(山田耕作 作曲 / 福永陽一郎 編曲)

♪ あわて床屋

(山田耕作 作曲 / 福永陽一郎 編曲)

♪ ふるさと

(岡野貞一 作曲 / 信長貴富 編曲)

♪ Oh! Susanna

(フォスター 作曲 / 福永陽一郎 編曲)

♪ コンドルは飛んでいく

(サイモンとガーファンクル 作曲 / 福永陽一郎 編曲)

♪ Lover, Come Back to Me

(ロンバーク作曲 / 福永陽一郎 編曲)

FuJidan 藤男 (フジダン) よりメッセージ

- ★ 私たちは、1980年に福永陽一郎先生の呼びかけで発足し、2020年、2度目の東京オリンピックの年に創立40周年を迎える男声合唱団です。
- ★ 男声合唱特有のハーモニーを楽しみたく集まった平均年齢ほぼ70歳、約50名の団員が、指揮者 吉川貴洋先生、ピアニスト 黒澤美雪先生のご指導のもと、毎日曜日の夜、練習に励んでいます。
- ★ せっかく集まった人生経験豊かな男どもならではの魅力で、地域社会に貢献することができれば…との思いから、昨年に引き続き今年も院内コンサートに出演させていただきます。いつも定期演奏会に足を運んでくださる方以外にも、広く地域の皆様にお楽しみいただけたら幸いです。また私たちの魅力を存分に披露できますよう、練習を重ね準備してまいりました。
- ★ 今回は合唱団の愛唱歌と来年の定期演奏会に予定している曲の中から、前半は日本語の歌、後半は英語の歌を演奏します。どうぞ最後までお楽しみください。

FuJidan よりご案内

- ★ 2020年 6月28日 (日) に創立40周年記念定期演奏会を藤沢市民会館大ホールで開催いたします。
- ★ 2020年11月に開催される第24回藤沢市民オペラ「ナブッコ」にも団員が多数出演の予定です。さらに、その前にも…今年12月1日開催の市民オペラ「湖上の美人」に参加する団員も多く、現在練習に励んでいます。
- ★ 藤男では 新入団員を募集しています。来年の定演・市民オペラにも間に合います。ご興味のある方は、是非合唱団までご連絡ください。
- ★ 詳細は、藤男ホームページをご覧ください。
<http://fujidan.music.coocan.jp>
これまでの定演のステージ曲も掲載されています。
YouTube でも演奏を聴くことができます ♪

湘南鎌倉総合病院 第17回 院内コンサート

日時：2019年 10月19日(土)
15:30～16:10

出演：藤沢男声合唱団

場所：当院1階エントランス

曲目：◆ 仲間たちよ歌おう! (藤沢男声合唱団 団歌)
◆ ソーラン節 (北海道民謡・清水脩編曲)
◆ 赤とんぼ (山田 耕作 作曲・福永陽一郎 編曲)
◆ あわて床屋 (山田 耕作 作曲・福永陽一郎 編曲)
◆ ふるさと (岡野貞一 作曲・信長 貴富 編曲)
◆ コンドルは飛んでいく
(サイモンとガーファンクル作曲・福永陽一郎 編曲) ほか



お問い合わせ：院内コンサート実行委員会

～病院は地域の生活と文化の中心でなければならない～

このコンサートは、医療だけではないものを提供したいという当院の考えに共感して演奏してくださる方々のご協力を得て開催しています。

今回の演奏後、藤沢男声合唱団の団長様から「活動する地域の方々への恩返しをさせていただけるまたとない機会であり、当方も大変有り難く思う」とのお言葉を頂戴しました。

昨年初めてご出演いただいた時が第9回、今回が第17回の院内コンサートでした。順調に回を重ね、毎回大勢のお客様をお迎えしてコンサートを開催できますのは、地域の方々への思いを共有してくださる演奏団体の皆様のおかげと、改めて深く感謝申し上げます。